

本書を御利用いただくにあたって

地方独立行政法人青森県産業技術センターは、本県の工業、農林畜産業、水産業、食品加工業といった産業振興を技術面から支える、本県唯一の研究機関として平成21年4月に発足し、平成31年4月で10年が経過しました。

この間の研究成果については、平成27年2月に第1期研究期間（平成21年度～25年度）のものを「あおり技の逸品」として整理しました。本書は、この続刊として、第2期研究期間（平成26年度～30年度）の成果から、本県初の特A米「青天の霹靂」の開発、衛星画像を活用してその良食味を安定させる技術、農林水産省の「食料・農業・農村白書」に掲載されたトラクタの転倒警報装置、転倒事故通報システム、大玉で美味しいさくらんぼ「ジュノハート」、周年出荷が可能な新サーモン「青い森紅サーモン」など、今後の活用が期待されるものを選びすぐり、掲載しましたので、県内の企業や生産者の方に御活用いただきたいと考えてます。

また、研究開発の成果に直接の関わりがない方や学生の皆さんにも読みやすいように記載しましたので、本書を通して当センターの取組や本県産業に興味を持っていただければ幸いです。

なお、詳しい情報を知りたい場合は、関連情報や担当研究所の連絡先を掲載していますので、お問い合わせいただくようお願いします。